

 <p>学校だより</p> <h1>ごさそう</h1> <p>〒735-0005 安芸郡府中町宮の町五丁目4番28号 TEL 082-282-3181 FAX 082-282-3182 URL http://fuchuchu.fuchu-town.ed.jp</p>	<p>令和4年9月1日 第11号 府中町立府中中学校 校長 中坊 京子</p>
<p>学校教育目標：「人間に^{じんかん}学び 志を育てる」</p>	

令和4年度第2学期始業式あいさつ

今日から2学期です。夏休みは新たな出会いや発見がありましたか？後ほど表彰伝達を行います。各部活動における大会やコンクールでは、努力の成果を発揮することができました。また、8月6日は、府中町平和記念式での折り鶴奉献や平和メッセージの発信、平和公園での紙芝居上演と、様々な場面で活躍が見られました。

みなさんの先輩である福部真子選手も大活躍でした。アメリカオレゴンで行われた世界陸上競技選手権大会で女子100mハードルに出場、準決勝で12.82の日本新記録というすばらしい結果を出されました。世界の大きな舞台での記録樹立にも、まだまだ通過点と次を見据えて努力を重ねておられます。順調な時ばかりではなく、辛く苦しんだこと、悔し涙もたくさん流したと聞きます。それでもあきらめることなくハードルを続けてきた姿に感動と勇気をもらいます。

一方で、連日の猛暑と新型コロナウイルス感染症は第七波と言われる中、これまで以上の感染力の強さに感染者数はとても多い状況です。引き続き感染防止対策を確実にし、健康で過ごせるようにしていきましょう。

さて、2学期を迎えるにあたり、みなさん一人一人の志を育てていけるよう、2つお話しします。一つ目は本校の校訓「本心（ほんじん）」についてです。「本心」とは、目で見えるものや耳で聞こえるものだけでなく、心で見たり、心で聴いたりすることを大切にしよう、というものです。心で見たり、心で聴いたりするためには何が必要でしょうか？直接見えないものを心で見ようとする、聞こえないものを心で聴こうとするためには、「想像力」、「思う心」が要るのではないのでしょうか。

『星の王子様』という本を読んだことがある人もいると思います。物語の中で「心で見なくちゃ、ものごとはよく見えないってことさ。かんじんなことは、目に見えないってことだよ。」キツネが王子様に語っています。「本心」と同じ考えですね。サン・テグジュペリによって書かれた童話ですが、フランスで出版されたのは1946年、日本語版が出たのは1953年です。1947年創立の府中中学校では、『星の王子様』が日本で広く読まれるようになる前から、心で見たり、心で聴いたりすること、つまり想像力を働かせてあらゆることからじっくり考えることを大切にしているといえます。ぜひみなさんにも心で見る、心で聴くことを意識してほしいと思います。

さて二点目は、正しいことを丁寧に継続することの大切さについてです。先日、本校グラウンドで野球教室が行われ、元プロ野球選手の三井浩二さんと、メンタルトレーナーとしてイチロー選手や松井秀喜選手をみてこられた高畑好秀さんが来られました。本校野球部のみなさんがビッグな方々から指導していただく姿を見ながら印象に残ったのが、「正しいことを丁寧に継続すること」「夢をあきらめないこと」です。トレーニングはボールを投げること、バットを振ることで、正しい基本動作を丁寧に繰り返すことを言われました。プロの選手も基本動作を毎日繰り返し練習するそうです。間違ったやり方を何時間練習しても意味はないと。三井選手は中学校3年間補欠選手で、高校では地区大会で負け、甲子園に出たわけではない。卒業後は9年間社会人野球を続け、西武ライオンズからドラフト2位指名され入団したとのこと。ご自分の経歴を語られながら、プロ選手になれたのは好きな野球を続けたから、みんなには「夢をあきらめないでほしい」と言われました。福部選手、三井選手ともに「夢に向かい継続して努力する」という共通するものがありますね。

さあ、今日からの2学期、全校生徒で創る大きな「節」は文化祭です。大運動会や平和学習等で行った縦割り交流もいかしながら、みんなで感動を創っていくため、府中中三訓をはじめとした日々の取組を、正しく丁寧に継続していきましょう。



夏休み中の表彰 (安芸郡・江田市夏季総合体育大会など前回紹介できなかったもの)

剣道部 女子団体2位 西本 美音 竹壽 百奈 中崎 綾音 荒平 和奏

水泳部 団体 総合2位 女子団体1位 男子団体3位

200mメドレーリレー男子3位 猪狩 源基 竹下 結 重原 柊太 三原 悠史

200mフリーリレー男子3位 重原 柊太 三原 悠史 竹本 煌河 竹下 結

200mメドレーリレー女子1位 中川 里愛 新迫 一路 結城 心暖 迫川 穂花

200mフリーリレー女子2位 結城 心暖 迫川 穂花 新迫 一路 中川 里愛

200m背泳ぎ男子1位, 100m背泳ぎ男子3位 猪狩 源基 100m自由形男子5位 池田 温人

200m自由形男子2位, 100mバタフライ男子1位 重原 柊太 100m自由形女子6位 迫川 穂花

400m自由形女子1位, 800m自由形女子2位 新迫 一路

50m自由形男子5位, 100m平泳ぎ男子2位 竹下 結 400m自由形男子3位 田澤 裕徳

50m自由形女子2位 中川 里愛 200m背泳ぎ男子3位, 100m背泳ぎ男子6位 西村 斗翔

100mバタフライ男子3位, 200mバタフライ男子2位 三原 悠史

100m自由形男子4位, 200m自由形男子6位 村上 匠 100m自由形男子6位 幸 要

100m背泳ぎ女子2位, 200m背泳ぎ女子2位 結城 心暖

200m平泳ぎ女子2位, 100mバタフライ女子2位 児玉 ゆりな

50m自由形男子6位, 100m背泳ぎ男子2位 竹本 煌河

吹奏楽部 広島県吹奏楽コンクール 金賞

8月9日登校日

「ようこそ先輩」(3年生)、「平和学習」(全学年)を行いました。「ようこそ先輩」では、本校の卒業生(安芸府中等高等学校の生徒)15名を招いて、受験や受験生としての夏休み以降の生活など、各学級で体験談を聞きました。「平和学習」では、8月6日(土)に行われた府中町平和慰霊祭、貞子の像にまつわる紙芝居(本校生徒もボランティア参加)のビデオを見た後、長崎の平和式典を視聴しました。その後3年生の学習リーダーを中心に、1年・2年・3年の縦割り学級でMeetをつなぎ、討論を行いました。広島・長崎の原爆被害だけでなく、ロシア・ウクライナの戦争に触れるなど、戦争は最大の人権侵害であることを様々な角度から考えることができました。

